

八代 「安心なまち」アピール 市内の経済4団体が推進

八代商工会議所（熊本市）は八代市商工会、八代青年会議所などと連携し、6月22日、



発足式であいさつする竹永会頭

民にPRし、来店につながることを目的としている。

「安心なまちやつしるプロジェクト」を立ち上げた。同プロジェクトは、同4団体による「地域飲食店応援クラウドファンディング『八代みらい飯』」に続く飲食業支援。外出自粛の緩和に伴い、事業者の感染防止対策を地域住民に、該当するアイコン付きのチェックリスト

感染防止対策を示した共通アイコン

必須項目

- 密閉
- 密集
- 密着
- 店内換気の確保
- 換気扇の清掃
- 消毒の徹底
- 距離の確保
- 距離を詰めない
- 距離を測ける
- 高熱検出機
- 検温
- 消毒の徹底
- 手洗い・消毒
- マスクの着用
- 店舗調査の準備

選択項目

- アルコール消毒
- 洗濯の徹底
- トイレ後の手洗い
- ゴミ処理の徹底
- 店内BGM調整
- カラオケ対策
- 料理のとりわけ
- 拭き取り
- 休憩時間の配慮
- 自主規制

お客様にはご迷惑をおかけする場合がございますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。
安心なまち やつしるプロジェクト

を配布した。また、登録店は八代地域ポータルサイト「ナインイ」で今月1日から順次紹介している。同サイトは同所のホームページから閲覧できる（文末のQRコードを参照）。1000店を目標に、登録店

この日は、八代市鏡支所でプロジェクトの発足式を開催。同所の竹永淳一会頭は、あいさつで「業種を超えて協力し、八代を安心なまちとしてアピールしたい」と述べた。

